

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2027年2月10日まで（2011年8月19日設定）	
運用方針	ファミリーファンド方式により、安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビーフンド	インド債券オープン マザーファンド受益証券
	マザーファンド	インドの公社債*、および国際機関債 *社債については、インドの企業が実質的に100%出資する企業（所在地はインドに限りません。）が発行する社債を含みます。
運用方法	インドの公社債、および国際機関債を主要投資対象とし、債券からの安定したインカムゲインの確保および信託財産の成長を目指します。	
主な組入制限	ベビーフンド	・マザーファンドへの投資割合は、制限を設けません。 ・社債への実質投資割合は、取得時において、当ファンドの純資産総額の60%以内とします。 ・同一企業が発行する社債への実質投資割合は、当ファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への実質投資割合は、制限を設けません。
	マザーファンド	・社債への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の60%以内とします。 ・同一企業が発行する社債への投資割合は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。
分配方針	毎月10日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。原則として、配当等収益や分配対象額の水準等を考慮し、安定した分配を継続することをめざします。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。また、基準価額水準、運用状況等によっては安定した分配とならないことがあります。）	

運用報告書（全体版）

インド債券オープン
（毎月決算型）



第157期（決算日：2024年9月10日）
第158期（決算日：2024年10月10日）
第159期（決算日：2024年11月11日）
第160期（決算日：2024年12月10日）
第161期（決算日：2025年1月10日）
第162期（決算日：2025年2月10日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、お手持ちの「インド債券オープン（毎月決算型）」は、去る2月10日に第162期の決算を行いましたので、法令に基づいて第157期～第162期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル
0120-151034
（受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 込 金 騰 落 中 率		(参 考 指 数) J.P. Morgan GBI-EM Broad India (円換算)		債 券 組 入 比 率 %	債 先 物 比 率 %	純 資 産 額 %
		分 配	騰 落 中 率	期 中 騰 落 中 率	期 中 騰 落 中 率			
133期(2022年9月12日)	円 8,923	円 35	% 6.6	26,048	% 7.0	93.3	—	百万円 15,504
134期(2022年10月11日)	8,655	35	△2.6	25,418	△2.4	95.1	—	14,825
135期(2022年11月10日)	8,835	35	2.5	26,061	2.5	95.7	—	14,972
136期(2022年12月12日)	8,244	35	△6.3	24,420	△6.3	95.7	—	13,868
137期(2023年1月10日)	7,934	35	△3.3	23,622	△3.3	95.6	—	13,314
138期(2023年2月10日)	7,916	35	0.2	23,776	0.6	95.7	—	13,201
139期(2023年3月10日)	8,134	35	3.2	24,643	3.6	95.0	—	13,466
140期(2023年4月10日)	8,059	35	△0.5	24,483	△0.6	95.4	—	13,296
141期(2023年5月10日)	8,251	35	2.8	25,313	3.4	95.4	—	13,617
142期(2023年6月12日)	8,457	35	2.9	26,098	3.1	93.6	—	14,242
143期(2023年7月10日)	8,579	35	1.9	26,628	2.0	96.0	—	14,497
144期(2023年8月10日)	8,612	35	0.8	26,932	1.1	96.5	—	14,830
145期(2023年9月11日)	8,746	35	2.0	27,563	2.3	95.6	—	15,111
146期(2023年10月10日)	8,747	35	0.4	27,690	0.5	96.5	—	14,898
147期(2023年11月10日)	8,932	35	2.5	28,500	2.9	96.1	—	15,154
148期(2023年12月11日)	8,573	35	△3.6	27,439	△3.7	96.6	—	14,636
149期(2024年1月10日)	8,635	35	1.1	27,709	1.0	96.4	—	14,750
150期(2024年2月13日)	8,982	35	4.4	29,089	5.0	96.4	—	15,272
151期(2024年3月11日)	8,856	35	△1.0	28,846	△0.8	95.8	—	15,289
152期(2024年4月10日)	9,100	35	3.2	29,835	3.4	96.1	—	15,616
153期(2024年5月10日)	9,282	35	2.4	30,654	2.7	96.1	—	15,911
154期(2024年6月10日)	9,393	35	1.6	31,163	1.7	92.8	—	16,005
155期(2024年7月10日)	9,687	35	3.5	32,280	3.6	96.9	—	16,733
156期(2024年8月13日)	8,861	35	△8.2	29,662	△8.1	97.0	—	15,536
157期(2024年9月10日)	8,702	35	△1.4	29,224	△1.5	96.3	—	15,168
158期(2024年10月10日)	9,066	35	4.6	30,774	5.3	96.5	—	15,660
159期(2024年11月11日)	9,186	35	1.7	31,319	1.8	96.0	—	15,612
160期(2024年12月10日)	9,036	35	△1.3	31,048	△0.9	95.8	—	15,119
161期(2025年1月10日)	9,276	35	3.0	32,177	3.6	96.8	—	15,386
162期(2025年2月10日)	8,763	35	△5.2	30,509	△5.2	96.6	—	14,398

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) J.P. Morgan GBI-EM Broad India (円換算) は、J.P. Morgan GBI-EM Broad India (インド・ルビー建て、ヘッジなし) (出所: J.P. Morgan) の基準日前営業日の指数を基準日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により三菱UFJアセットマネジメントが円換算したうえ当ファンドの設定日を10,000として指数化したものです。

情報は、信頼性があると信じられる情報源から取得したものです。J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2015, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) J.P. Morgan GBI-EM Broad India (円換算)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			騰 落 率		騰 落 率		
第157期	(期 首) 2024年 8 月13日	円 8,861	% —		% —	% 97.0	% —
	8 月末	8,801	△0.7	29,483	△0.6	95.9	—
	(期 末) 2024年 9 月10日	8,737	△1.4	29,224	△1.5	96.3	—
第158期	(期 首) 2024年 9 月10日	8,702	—	29,224	—	96.3	—
	9 月末	8,723	0.2	29,370	0.5	96.1	—
	(期 末) 2024年10月10日	9,101	4.6	30,774	5.3	96.5	—
第159期	(期 首) 2024年10月10日	9,066	—	30,774	—	96.5	—
	10月末	9,303	2.6	31,616	2.7	96.0	—
	(期 末) 2024年11月11日	9,221	1.7	31,319	1.8	96.0	—
第160期	(期 首) 2024年11月11日	9,186	—	31,319	—	96.0	—
	11月末	9,027	△1.7	30,848	△1.5	96.1	—
	(期 末) 2024年12月10日	9,071	△1.3	31,048	△0.9	95.8	—
第161期	(期 首) 2024年12月10日	9,036	—	31,048	—	95.8	—
	12月末	9,336	3.3	32,216	3.8	95.7	—
	(期 末) 2025年 1 月10日	9,311	3.0	32,177	3.6	96.8	—
第162期	(期 首) 2025年 1 月10日	9,276	—	32,177	—	96.8	—
	1 月末	9,030	△2.7	31,374	△2.5	96.2	—
	(期 末) 2025年 2 月10日	8,798	△5.2	30,509	△5.2	96.6	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

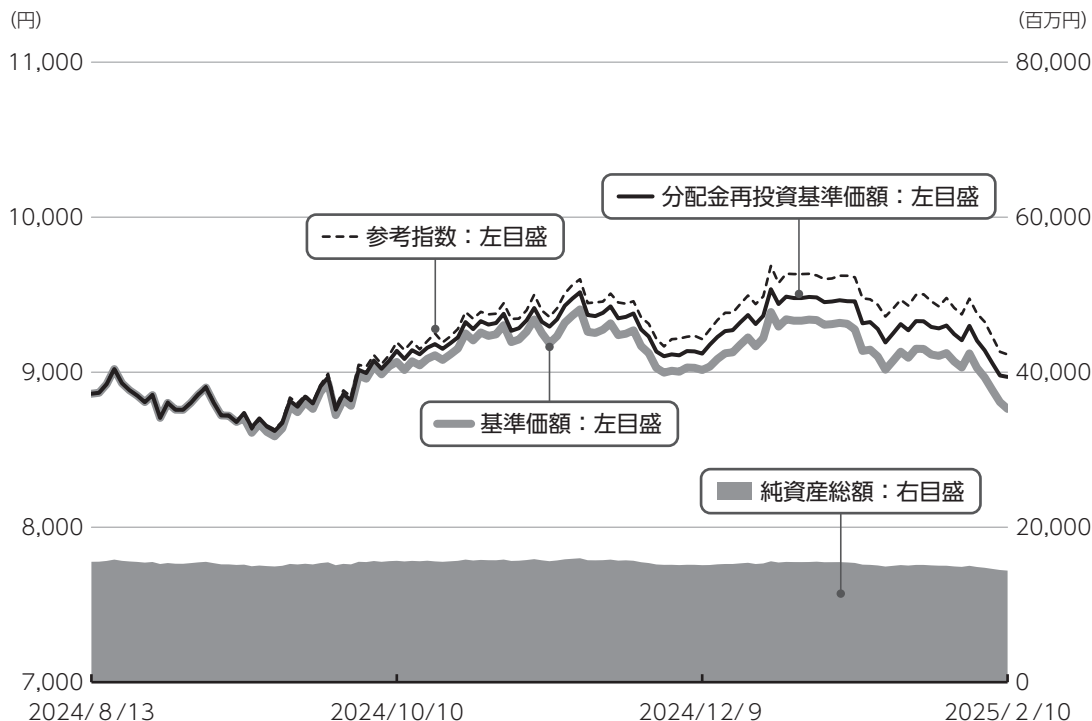
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第157期～第162期：2024年8月14日～2025年2月10日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第157期首	8,861円
第162期末	8,763円
既払分配金	210円
騰落率	1.2%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ1.2%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

> 基準価額の主な変動要因**上昇要因**

債券利子収入を享受したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

インド・ルピーが対円で下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

第157期～第162期：2024年8月14日～2025年2月10日

▶ 投資環境について

▶ 債券市況

インド5年国債利回りは低下しました。

期間の初めから2024年9月末にかけては、米国において、雇用統計などの米国労働市場に関する経済指標が市場予想を下回り、景気減速懸念が高まったことを受けて、米国長期金利が低下したことなどから、投資家のインド資産に対するリスク選好度が上昇し、利回りは低下しました。10月から12月末にかけては、インド準備銀行（RBI）が金融政策の姿勢を引き締めから中立的に変更したことや、発表された7－9月期の実質国内総生産（GDP）成長率が市場予想を下回ったことなどから、インド経済の減速懸念が台頭し、利回りが低下する局面がありました。米国において、米国大統領選でトランプ氏が勝利し、議会選においても上下院ともに共和党が多数派となったことを受けて財政悪化懸念が高まったことや、米連邦公開市場委員会（FOMC）後のパウエル議長の記者会見で、今後の利下げに対する慎重なスタンスが示されたことなどから、米国長期金利が上昇し、米国長期金利に連動する形でインド債券利回りは上昇しました。2025年1月以降は、消費者物価指数（CPI）の伸びが市場予想を下回ったことに加え、米国においても、CPIが市場予想を下回ったこと

などを受けて米国長期金利が低下する中、米国長期金利に連動する形でインド債券利回りは低下しました。結果、期間を通じてみると、インド5年国債利回りは低下しました。

▶ 為替市況

インド・ルピーは対円で下落しました。

期間の初めから2024年12月末にかけては、米国長期金利の上昇を受けて本邦との金利差が拡大したことなどから、円安・米ドル高が進行し、インド・ルピーは対円で上昇しました。2025年1月以降は、日銀の追加利上げ観測の高まりや、米国長期金利の高止まりを背景とした新興国からの資本流出懸念により、インド・ルピーは対円で下落しました。結果、期間を通じてみると、インド・ルピーは対円で下落しました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ インド債券オープン（毎月決算型）

インド債券オープン マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、組入比率を高位に保ちました。

▶ インド債券オープン マザーファンド

インドの公社債、および国際機関債を主要投資対象とし、これらの債券を高位に組み入れて運用を行いました。また、社債については、インベスコ・アセット・マネジメント・プライベート・リミテッド（インド）のアドバイスを受け、運用を行いました。

※社債については、インドの企業が実質的に100%出資する企業（所在地はインドに限りません。）が発行する社債を含みます。

インド・ルピー建債券のほか、米ドル建債券にも投資しました。また、米ドル建債券への投資にあたっては、実質的にインド・ルピー建となるように直物為替先渡取引（NDF）等を行いました。

※直物為替先渡取引とは、一種の外国為替先渡取引であり、決済時に元本の受け渡しを行わずに、取引時に決定した取引レートと決済レートの差および元本により計算した額を、米ドル等に換算して、受け渡しを行う取引です。

インドの外国人投資家に対する投資枠を利用して、利回りが相対的に高いインド・ルピー建債券を積極的に組み入れています。

外貨建資産について、対円での為替ヘッジは行いませんでした。

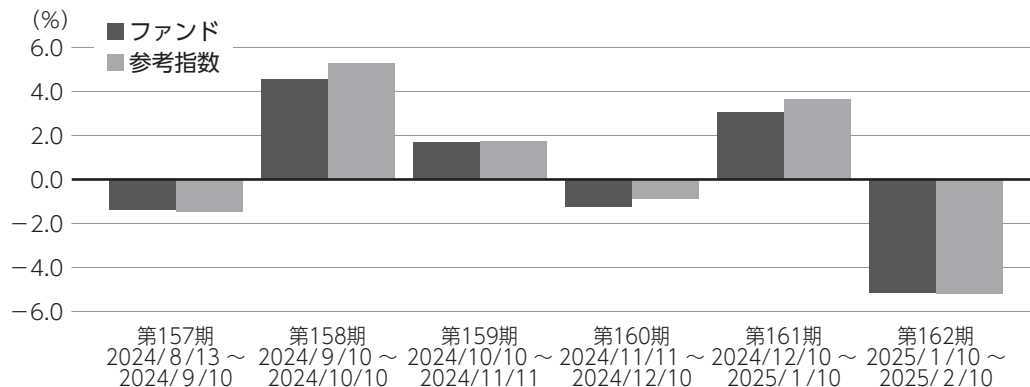
デュレーションについては、期間の初めは6.9程度とし、期間末においては6.7程度としました。

※デュレーションとは、「金利変動に対する債券価格の変動性」を示すもので、債券はデュレーションが大きいほど、金利変動に対する価格の変動が大きくなる傾向があります。

第157期～第162期：2024/8/14～2025/2/10

＞ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。上記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数はJ.P. Morgan GBI-EM Broad India（円換算）です。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第157期 2024年8月14日～ 2024年9月10日	第158期 2024年9月11日～ 2024年10月10日	第159期 2024年10月11日～ 2024年11月11日	第160期 2024年11月12日～ 2024年12月10日	第161期 2024年12月11日～ 2025年1月10日	第162期 2025年1月11日～ 2025年2月10日
当期分配金 （対基準価額比率）	35 (0.401%)	35 (0.385%)	35 (0.380%)	35 (0.386%)	35 (0.376%)	35 (0.398%)
当期の収益	32	35	35	32	35	31
当期の収益以外	2	－	－	2	－	3
翌期繰越分配対象額	1,294	1,297	1,303	1,301	1,320	1,316

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

▶ インド債券オープン（毎月決算型）

引き続き、インド債券オープン マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保ち運用を行っていく方針です。

▶ インド債券オープン マザーファンド

引き続き、インドの公社債、および国際機関債を主要投資対象として運用を行い、これらの債券を高位に保ちます。

インドの外国人投資家に対する投資枠を活用した運用を継続します。

インド・ルピー建以外の債券に投資した場合には、原則として、実質的にインド・ルピー建となるように直物為替先渡取引（NDF）等を行います。

外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行わない方針です。

2024年8月14日～2025年2月10日

> 1万口当たりの費用明細

項目	第157期～第162期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a)信託報酬	74	0.819	(a)信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率×（作成期中の日数÷年間日数）
（投信会社）	(38)	(0.415)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(35)	(0.382)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.022)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)その他費用	5	0.054	(b)その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(5)	(0.052)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	79	0.873	

作成期中の平均基準価額は、9,049円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

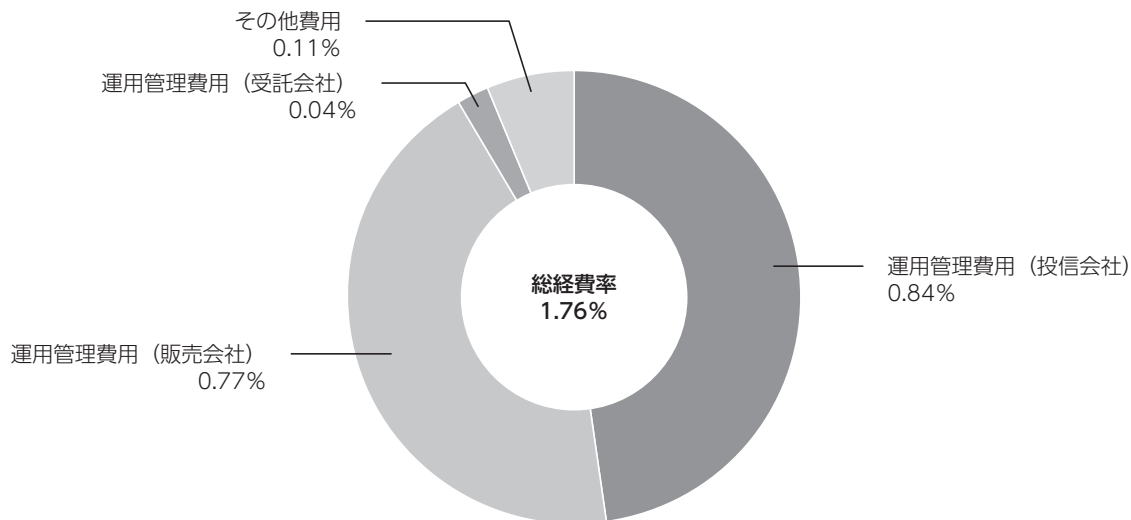
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.76%**です。



（注）費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

（注）各比率は、年率換算した値です。

（注）前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年8月14日～2025年2月10日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第157期～第162期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
インド債券オープン マザーファンド	千口	千円	千口	千円
	56, 826	165, 232	568, 634	1, 636, 212

○利害関係人との取引状況等

(2024年8月14日～2025年2月10日)

利害関係人との取引状況

<インド債券オープン（毎月決算型）>

該当事項はございません。

<インド債券オープン マザーファンド>

区分	第157期～第162期					
	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
	3, 112	—	—	5, 265	0. 001431	0. 0

平均保有割合 56. 6%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行です。

○組入資産の明細

(2025年2月10日現在)

親投資信託残高

銘柄	第156期末		第162期末	
	口数		口数	
	千口		千口	
インド債券オープン マザーファンド	5, 568, 473		5, 056, 665	
			14, 355, 366	

○投資信託財産の構成

(2025年2月10日現在)

項 目	第162期末	
	評 価 額	比 率
インド債券オープン マザーファンド	千円 14,355,366	% 99.0
コール・ローン等、その他	140,091	1.0
投資信託財産総額	14,495,457	100.0

(注) インド債券オープン マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（25,071,970千円）の投資信託財産総額（25,666,713千円）に対する比率は97.7%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル＝151.96円	1 インドルピー＝1.74円		
------------------	----------------	--	--

○特定資産の価格等の調査

(2024年8月14日～2025年2月10日)

<インド債券オープン マザーファンド>

特 定 資 産 の 種 類	件 数
直物為替先渡取引	23

当作成期に、インド債券オープン（毎月決算型）の主要投資対象であるインド債券オープン マザーファンドにおいて行った取引のうち、「投資信託及び投資法人に関する法律」第11条に基づき価格等の調査が必要とされた資産の取引については、PwC Japan有限責任監査法人へその調査を委託し、調査報告書を受領しました。当該取引については、取引相手方の名称、通貨の種類、売買別、想定元本、満期日、その他当該取引の内容に関することについて調査を依頼しました。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第157期末	第158期末	第159期末	第160期末	第161期末	第162期末
	2024年 9月10日現在	2024年10月10日現在	2024年11月11日現在	2024年12月10日現在	2025年 1月10日現在	2025年 2月10日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	15,251,878,451	15,751,721,579	15,697,537,981	15,238,152,988	15,505,093,227	14,495,457,934
コール・ローン等	123,747,006	128,914,474	129,898,155	123,816,980	128,774,777	121,868,149
インド債券オープン マザーファンド(評価額)	15,123,103,654	15,613,955,739	15,565,219,085	15,074,550,496	15,339,967,819	14,355,366,719
未収入金	5,027,046	8,850,589	2,419,959	39,784,766	36,349,855	18,221,497
未収利息	745	777	782	746	776	1,569
(B) 負債	83,569,835	91,113,752	85,324,468	118,533,083	118,963,127	96,851,205
未払収益分配金	61,011,047	60,456,085	59,487,449	58,563,188	58,057,009	57,511,517
未払解約金	2,955,940	9,911,940	3,104,090	39,570,084	39,208,389	18,273,005
未払信託報酬	19,550,725	20,690,561	22,672,482	20,345,565	21,640,033	21,010,663
その他未払費用	52,123	55,166	60,447	54,246	57,696	56,020
(C) 純資産総額(A－B)	15,168,308,616	15,660,607,827	15,612,213,513	15,119,619,905	15,386,130,100	14,398,606,729
元本	17,431,727,997	17,273,167,339	16,996,414,263	16,732,339,508	16,587,716,982	16,431,862,156
次期繰越損益金	△ 2,263,419,381	△ 1,612,559,512	△ 1,384,200,750	△ 1,612,719,603	△ 1,201,586,882	△ 2,033,255,427
(D) 受益権総口数	17,431,727,997口	17,273,167,339口	16,996,414,263口	16,732,339,508口	16,587,716,982口	16,431,862,156口
1万口当たり基準価額(C／D)	8,702円	9,066円	9,186円	9,036円	9,276円	8,763円

○損益の状況

項 目	第157期	第158期	第159期	第160期	第161期	第162期
	2024年8月14日～ 2024年9月10日	2024年9月11日～ 2024年10月10日	2024年10月11日～ 2024年11月11日	2024年11月12日～ 2024年12月10日	2024年12月11日～ 2025年1月10日	2025年1月11日～ 2025年2月10日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	10,155	10,523	11,689	10,269	11,530	18,766
受取利息	10,155	10,523	11,689	10,269	11,530	18,766
(B) 有価証券売買損益	△ 197,853,970	710,852,310	283,519,256	△ 172,107,640	474,298,228	△ 764,592,430
売買益	1,177,231	713,533,651	287,109,975	2,592,791	479,353,400	3,597,159
売買損	△ 199,031,201	△ 2,681,341	△ 3,590,719	△ 174,700,431	△ 5,055,172	△ 768,189,589
(C) 信託報酬等	△ 19,602,848	△ 20,745,727	△ 22,732,929	△ 20,399,811	△ 21,697,729	△ 21,066,683
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 217,446,663	690,117,106	260,798,016	△ 192,497,182	452,612,029	△ 785,640,347
(E) 前期繰越損益金	168,263,205	△ 108,335,030	512,353,169	700,940,557	444,060,305	829,824,868
(F) 追加信託差損益金	△2,153,224,876	△2,133,885,503	△2,097,864,486	△2,062,599,790	△2,040,202,207	△2,019,928,431
(配当等相当額)	(673,935,679)	(672,922,215)	(666,543,651)	(661,647,646)	(664,361,422)	(661,023,576)
(売買損益相当額)	(△2,827,160,555)	(△2,806,807,718)	(△2,764,408,137)	(△2,724,247,436)	(△2,704,563,629)	(△2,680,952,007)
(G) 計 (D + E + F)	△2,202,408,334	△1,552,103,427	△1,324,713,301	△1,554,156,415	△1,143,529,873	△1,975,743,910
(H) 収益分配金	△ 61,011,047	△ 60,456,085	△ 59,487,449	△ 58,563,188	△ 58,057,009	△ 57,511,517
次期繰越損益金 (G + H)	△2,263,419,381	△1,612,559,512	△1,384,200,750	△1,612,719,603	△1,201,586,882	△2,033,255,427
追加信託差損益金	△2,153,224,876	△2,133,885,503	△2,097,864,486	△2,062,599,790	△2,040,202,207	△2,019,928,431
(配当等相当額)	(674,059,617)	(673,058,357)	(666,658,632)	(661,806,078)	(664,720,102)	(661,105,109)
(売買損益相当額)	(△2,827,284,493)	(△2,806,943,860)	(△2,764,523,118)	(△2,724,405,868)	(△2,704,922,309)	(△2,681,033,540)
分配準備積立金	1,582,131,898	1,567,476,357	1,548,856,814	1,515,400,467	1,525,512,993	1,502,669,092
繰越損益金	△1,692,326,403	△1,046,150,366	△ 835,193,078	△1,065,520,280	△ 686,897,668	△1,515,996,088

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ① 作成期首（前作成期末）元本額 17,532,770,041円
 作成期中追加設定元本額 336,073,740円
 作成期中一部解約元本額 1,436,981,625円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.8763円です。
- ② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は2,033,255,427円です。
- ③ 分配金の計算過程

項 目	2024年8月14日～ 2024年9月10日	2024年9月11日～ 2024年10月10日	2024年10月11日～ 2024年11月11日	2024年11月12日～ 2024年12月10日	2024年12月11日～ 2025年1月10日	2025年1月11日～ 2025年2月10日
費用控除後の配当等収益額	56,118,607円	64,676,094円	69,449,980円	53,690,269円	89,017,301円	51,059,545円
費用控除後・繰越欠損金繰戻後の有価証券売買等損益額	－円	－円	－円	－円	－円	－円
収益調整金額	674,059,617円	673,058,357円	666,658,632円	661,806,078円	664,720,102円	661,105,109円
分配準備積立金額	1,587,024,338円	1,563,256,348円	1,538,894,283円	1,520,273,386円	1,494,552,701円	1,509,121,064円
当ファンドの分配対象収益額	2,317,202,562円	2,300,990,799円	2,275,002,895円	2,235,769,733円	2,248,290,104円	2,221,285,718円
1万口当たり収益分配対象額	1,329円	1,332円	1,338円	1,336円	1,355円	1,351円
1万口当たり分配金額	35円	35円	35円	35円	35円	35円
収益分配金金額	61,011,047円	60,456,085円	59,487,449円	58,563,188円	58,057,009円	57,511,517円

○分配金のお知らせ

	第157期	第158期	第159期	第160期	第161期	第162期
1 万口当たり分配金（税込み）	35円	35円	35円	35円	35円	35円

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

*三菱ＵＦＪアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

【お 知 ら せ】

東京証券取引所の取引時間の延伸に伴い、申込締切時間の変更を行いました。詳細は、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）から当該ファンドページの目論見書をご覧ください。

(2024年11月5日)

インド債券オープン マザーファンド

《第27期》決算日2025年2月10日

[計算期間：2024年8月14日～2025年2月10日]

「インド債券オープン マザーファンド」は、2月10日に第27期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第27期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。インド・ルピー建以外の債券に投資した場合には、原則として、実質的にインド・ルピー建となるように直物為替先渡取引（NDF）等を行います。
主 要 運 用 対 象	インドの公社債*、および国際機関債 *社債については、インドの企業が実質的に100%出資する企業（所在地はインドに限りません。）が発行する社債を含みます。
主 な 組 入 制 限	・社債への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の60%以内とします。 ・同一企業が発行する社債への投資割合は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		(参 考 指 数)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	J.P. Morgan GBI-EM Broad India (円換算)	期 騰 落 中 率			
	円	%		%	%	%	百万円
23期(2023年2月10日)	22,541	△ 2.6	23,776	△ 2.4	96.0	—	22,718
24期(2023年8月10日)	25,363	12.5	26,932	13.3	96.8	—	25,195
25期(2024年2月13日)	27,331	7.8	29,089	8.0	96.7	—	26,030
26期(2024年8月13日)	27,816	1.8	29,662	2.0	97.3	—	26,834
27期(2025年2月10日)	28,389	2.1	30,509	2.9	96.9	—	25,481

- (注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。
- (注) J.P. Morgan GBI-EM Broad India (円換算) は、J.P. Morgan GBI-EM Broad India (インド・ルピー建て、ヘッジなし) (出所: J.P. Morgan) の基準日前営業日の指数を基準日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により三菱UFJアセットマネジメントが円換算したうえ当ファンドの設定日を10,000として指数化したものです。
- 情報は、信頼性があると信じられる情報源から取得したものです。J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2015, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
- (注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。
- (注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) J.P. Morgan GBI-EM Broad India (円 換 算)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2024年 8月13日	円 27,816	% —		% —	% 97.3	% —
8 月 末	27,647	△0.6	29,483	△0.6	96.2	—
9 月 末	27,551	△1.0	29,370	△1.0	96.4	—
10月 末	29,546	6.2	31,616	6.6	96.3	—
11月 末	28,813	3.6	30,848	4.0	96.4	—
12月 末	29,962	7.7	32,216	8.6	96.0	—
2025年 1 月 末	29,131	4.7	31,374	5.8	96.5	—
(期 末) 2025年 2月10日	28,389	2.1	30,509	2.9	96.9	—

(注) 騰落率は期首比。
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

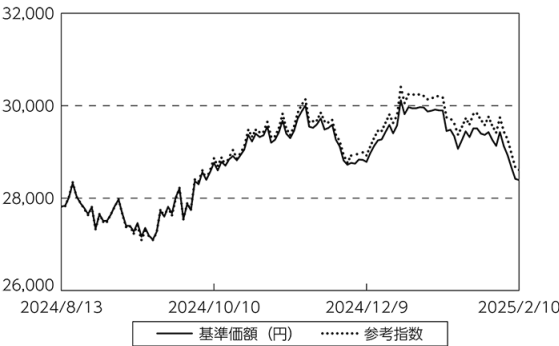
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ2.1%の上昇となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

・債券利子収入を享受したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

・インド・ルピーが対円で下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎債券市況

・インド5年国債利回りは低下しました。
・期間の初めから2024年9月末にかけては、米国において、雇用統計などの米国労働市場に関する経済指標が市場予想を下回り、景気減速懸念が高まったことを受けて、米国長期金利が低下したことなどから、投資家のインド資産に対するリスク選好度が上昇し、利回りは低下しました。10月から12月末にかけては、インド準備銀行（RBI）が金融政策の姿勢を引き締めから中立的に変更したことや、発表された7－9月期の実質国内総生産（GDP）成長率が市場予想を下回ったことなどから、インド経済の減速

懸念が台頭し、利回りが低下する局面がありましたが、米国において、米国大統領選でトランプ氏が勝利し、議会選においても上下院ともに共和党が多数派となったことを受けて財政悪化懸念が高まったことや、米連邦公開市場委員会（FOMC）後のパウエル議長の記者会見で、今後の利下げに対する慎重なスタンスが示されたことなどから、米国長期金利が上昇し、米国長期金利に連動する形でインド債券利回りは上昇しました。2025年1月以降は、消費者物価指数（CPI）の伸びが市場予想を下回ったことに加え、米国においても、CPIが市場予想を下回ったことなどを受けて米国長期金利が低下する中、米国長期金利に連動する形でインド債券利回りは低下しました。結果、期間を通じてみると、インド5年国債利回りは低下しました。

◎為替市況

- ・インド・ルピーは対円で下落しました。
- ・期間の初めから2024年12月末にかけては、米国長期金利の上昇を受けて本邦との金利差が拡大したことなどから、円安・米ドル高が進行し、インド・ルピーは対円で上昇しました。2025年1月以降は、日銀の追加利上げ観測の高まりや、米国長期金利の高止まりを背景とした新興国からの資本流出懸念により、インド・ルピーは対円で下落しました。結果、期間を通じてみると、インド・ルピーは対円で下落しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・インドの公社債、および国際機関債を主要投資対象とし、これらの債券を高位に組み入れて運用を行いました。また、社債については、インベスコ・アセット・マネジメント・プライベート・リミテッド（インド）のアドバイスを受け、運用を行いました。

※社債については、インドの企業が実質的に100%出資する企業（所在地はインドに限りません。）が発行する社債を含みます。

- ・インド・ルピー建債券のほか、米ドル建債券にも投資しました。また、米ドル建債券への投資にあたっては、実質的にインド・ルピー建となるように直物為替先渡取引（NDF）等を行いました。

※直物為替先渡取引とは、一種の外国為替先渡取引であり、決済時に元本の受け渡しを行わずに、取引時に決定した取引レートと決済レートの差および元本により計算した額を、米ドル等に換算して、受け渡しを行う取引です。

- ・インドの外国人投資家に対する投資枠を利用して、利回りが相対的に高いインド・ルピー建債券を積極的に組み入れています。
- ・外貨建資産について、対円での為替ヘッジは行いませんでした。
- ・デュレーションについては、期間の初めは6.9程度とし、期間末においては6.7程度としました。
※デュレーションとは、「金利変動に対する債券価格の変動性」を示すもので、債券はデュレーションが大きいほど、金利変動に対する価格の変動が大きくなる傾向があります。

○今後の運用方針

- ・引き続き、インドの公社債、および国際機関債を主要投資対象として運用を行い、これらの債券を高位に保ちます。
- ・インドの外国人投資家に対する投資枠を活用した運用を継続します。
- ・インド・ルピー建以外の債券に投資した場合には、原則として、実質的にインド・ルピー建となるように直物為替先渡取引（NDF）等を行います。
- ・外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行わない方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2024年8月14日～2025年2月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	円 15	% 0.052	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
	(15)	(0.052)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
合 計	15	0.052	
期中の平均基準価額は、28,816円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2024年8月14日～2025年2月10日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	特殊債券	千アメリカドル 879	千アメリカドル —
		社債券	5,665	1,775
	インド	国債証券	千インドルピー —	千インドルピー 792,240
		社債券	100,485	350,563 (150,000)

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)
(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注) 社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。
(注) 社債券には政府の出資比率が50%を超えている企業の発行する債券が含まれております。

スワップ及び先渡取引状況

種 類	取 引 契 約 金 額
直物為替先渡取引	百万円 11,681

○利害関係人との取引状況等

(2024年8月14日～2025年2月10日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 3,112	百万円 —	% —	百万円 5,265	百万円 0.001431	% 0.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行です。

○組入資産の明細

(2025年2月10日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカドル 45,200	千アメリカドル 41,859	千円 6,360,965	% 25.0	% 1.9	% 15.6	% 9.3	% —
インド	千インドルピー 10,100,000	千インドルピー 10,540,343	18,340,197	72.0	10.3	45.5	15.9	10.6
合 計	—	—	24,701,162	96.9	12.2	61.1	25.2	10.6

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
	特殊債券	3.249 IND RAIL F 300213	3.249	2,500	2,280	346,581	2030/ 2 /13
		3.25 EX-IM BK IND 300115	3.25	2,400	2,197	333,898	2030/ 1 /15
		5.5 EX-IM BK IND 330118	5.5	5,800	5,834	886,603	2033/ 1 /18
		5.5 EX-IM BK IND 350113	5.5	200	200	30,430	2035/ 1 /13
	社債券	2.8 ULTRATECH CEM 310216	2.8	1,600	1,394	211,923	2031/ 2 /16
		2.875 RELIANCE IN 320112	2.875	3,600	3,082	468,419	2032/ 1 /12
		3.25 BHARTI AIR 310603	3.25	6,000	5,362	814,931	2031/ 6 /3
		3.35 POWER FIN 310516	3.35	6,300	5,629	855,443	2031/ 5 /16
		3.375 ONGC VIDES 291205	3.375	1,200	1,115	169,486	2029/12/ 5
		3.625 RELIANCE IN 520112	3.625	2,250	1,575	239,375	2052/ 1 /12
		3.9 POWER FIN 290916	3.9	3,700	3,493	530,850	2029/ 9 /16
		3.95 POWER FIN 300423	3.95	600	561	85,295	2030/ 4 /23
		5.125 STATE IND/L 291125	5.125	2,300	2,303	349,983	2029/11/25
		5.18 HDFC BANK LT 290215	5.18	400	401	61,053	2029/ 2 /15
		5.625 RURAL ELEC 280411	5.625	3,000	3,036	461,494	2028/ 4 /11
		6.25 RELIANCE IN 401019	6.25	250	264	40,263	2040/10/19
		6.375 MUTHOOT FIN 290423	6.375	1,000	989	150,299	2029/ 4 /23
		7.125 MUTHOOT FIN 280214	7.125	2,100	2,136	324,629	2028/ 2 /14
小 計						6,360,965	
インド				千インドルピー	千インドルピー		
	国債証券	7.16 INDIA GOVT 500920	7.16	100,000	102,899	179,045	2050/ 9 /20
		7.19 INDIA GOVT 600915	7.19	50,000	50,814	88,417	2060/ 9 /15
		7.3 INDIA GOVT 530619	7.3	3,100,000	3,223,359	5,608,645	2053/ 6 /19
		7.46 INDIA GOVT 731106	7.46	500,000	528,574	919,718	2073/11/ 6
		8.13 INDIA GOVT 450622	8.13	200,000	227,050	395,067	2045/ 6 /22
		8.17 INDIA GOVT 441201	8.17	500,000	564,802	982,756	2044/12/ 1
		8.3 INDIA GOVT 400702	8.3	100,000	112,587	195,902	2040/ 7 / 2
		9.23 INDIA GOVT 431223	9.23	500,000	619,053	1,077,153	2043/12/23
	特殊債券	7.2 NABARD 311021	7.2	250,000	250,590	436,027	2031/10/21
		7.27 IND RAIL F 270615	7.27	200,000	199,941	347,898	2027/ 6 /15
		7.55 IND RAIL F 291106	7.55	150,000	151,801	264,134	2029/11/ 6
		7.68 NABARD 290430	7.68	100,000	101,078	175,877	2029/ 4 /30
		7.69 NABARD 320331	7.69	200,000	204,378	355,618	2032/ 3 /31
		7.74 EX-IM BK IND 370526	7.74	200,000	208,671	363,087	2037/ 5 /26
		7.83 IND RAIL F 270319	7.83	500,000	505,190	879,031	2027/ 3 /21
		8.02 EX-IM BK IND 251029	8.02	100,000	100,114	174,199	2025/10/29
		8.11 EX-IM BK IND 310711	8.11	200,000	209,893	365,214	2031/ 7 /11
		8.15 EX-IM BK IND 250305	8.15	50,000	50,013	87,023	2025/ 3 / 5
		8.2 NABARD 280316	8.2	100,000	102,641	178,596	2028/ 3 /16
		8.75 IND RAIL F 261129	8.75	100,000	102,314	178,027	2026/11/29
		8.8 FOOD INDIA 280322	8.8	50,000	51,967	90,422	2028/ 3 /22
		8.87 EX-IM BK IND 291030	8.87	50,000	53,215	92,595	2029/10/30
		8.95 IND RAIL F 250310	8.95	50,000	50,065	87,113	2025/ 3 /10
		社債券	7.3 POWER GRID 270619	7.3	400,000	400,184	696,320

銘 柄			当 期 末			
			利 率	額面金額	評 価 額	
					外貨建金額	邦貨換算金額
インド			%	千インドルピー	千インドルピー	千円
社債券	7.4 RELIANCE IN 250425	7.4	50,000	49,936	86,889	2025/4/25
	7.47 ICICI BANK 270625	7.47	150,000	149,716	260,506	2027/6/25
	7.54 RURAL ELEC 261230	7.54	50,000	50,004	87,007	2026/12/30
	7.55 POWER GRID 310921	7.55	50,000	51,073	88,867	2031/9/21
	7.65 AXIS BANK/ 270130	7.65	50,000	50,067	87,117	2027/1/30
	7.75 LIC HOUSIN 290823	7.75	100,000	100,487	174,848	2029/8/23
	7.79 HOUSING DE 250304	7.79	50,000	49,987	86,977	2025/3/4
	7.8 HDFC BANK LTD 330503	7.8	100,000	102,230	177,880	2033/5/3
	7.835 LIC HOUSIN 270511	7.835	50,000	50,167	87,291	2027/5/11
	7.9 HOUSING DE 260824	7.9	100,000	100,080	174,139	2026/8/24
	7.9 RELIANCE P 261118	7.9	400,000	401,337	698,327	2026/11/18
	7.95 HDFC BANK LT 260921	7.95	250,000	250,447	435,778	2026/9/21
	7.95 RURAL ELEC 270312	7.95	200,000	202,165	351,767	2027/3/12
	7.97 HDFC BANK LT 330217	7.97	100,000	103,231	179,623	2033/2/17
	8 BAJAJ FINANCE L 260227	8.0	200,000	200,262	348,455	2026/2/27
	8 LARSEN & TOUBRO 300423	8.0	50,000	51,598	89,782	2030/4/23
	8.1432 LIC HOUSIN 260325	8.1432	50,000	50,197	87,344	2026/3/25
	8.2 POWER GRID 300123	8.2	50,000	52,164	90,765	2030/1/23
	8.4 CHOLAMANDALAM 280809	8.4	200,000	200,938	349,632	2028/8/9
	8.4 POWER GRID 300527	8.4	50,000	52,691	91,683	2030/5/27
	8.45 HOUSING DE 260518	8.45	50,000	50,353	87,615	2026/5/18
小 計					18,340,197	
合 計					24,701,162	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 社債券には政府の出資比率が50%を超えている企業の発行する債券が含まれております。

スワップ及び先渡取引残高

種 類	取 引 契 約 残 高
	当期末想定元本額
直物為替先渡取引	百万円
	6,122

○投資信託財産の構成

(2025年2月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 24,701,162	% 96.2
コール・ローン等、その他	965,551	3.8
投資信託財産総額	25,666,713	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (25,071,970千円) の投資信託財産総額 (25,666,713千円) に対する比率は97.7%です。
(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=151.96円	1 インドルピー=1.74円		
------------------	----------------	--	--

○特定資産の価格等の調査

(2024年8月14日～2025年2月10日)

特 定 資 産 の 種 類	件 数
直物為替先渡取引	23

当期に、当ファンドにおいて行った取引のうち、「投資信託及び投資法人に関する法律」第11条に基づき価格等の調査が必要とされた資産の取引については、PwC Japan有限責任監査法人へその調査を委託し、調査報告書を受領しました。当該取引については、取引相手方の名称、通貨の種類、売買別、想定元本、満期日、その他当該取引の内容に関することについて調査を依頼しました。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年2月10日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	25,666,713,487
コール・ローン等	293,694,728
公社債(評価額)	24,701,162,552
未収利息	501,243,131
前払費用	12,613,076
差入委託証拠金	158,000,000
(B) 負債	184,875,962
未払金	166,642,715
未払解約金	18,233,247
(C) 純資産総額(A－B)	25,481,837,525
元本	8,975,896,907
次期繰越損益金	16,505,940,618
(D) 受益権総口数	8,975,896,907口
1万口当たり基準価額(C／D)	28,389円

<注記事項>

- ①期首元本額 9,647,192,583円
期中追加設定元本額 271,517,897円
期中一部解約元本額 942,813,573円
また、1口当たり純資産額は、期末2.8389円です。

②期末における元本の内訳（当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額）

インド債券オープン（毎月決算型）	5,056,665,159円
国際インド債券オープン（毎月決算型）	2,296,284,891円
インド債券オープン（年1回決算型）	1,622,946,857円
合計	8,975,896,907円

○損益の状況 (2024年8月14日～2025年2月10日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	793,181,482
受取利息	793,180,051
その他収益金	1,431
(B) 有価証券売買損益	4,429,809
売買益	294,672,987
売買損	△ 290,243,178
(C) 先物取引等取引損益	△ 201,533,175
取引益	3,233,615
取引損	△ 204,766,790
(D) 保管費用等	△ 14,091,685
(E) 当期損益金(A＋B＋C＋D)	581,986,431
(F) 前期繰越損益金	17,187,679,961
(G) 追加信託差損益金	511,795,546
(H) 解約差損益金	△ 1,775,521,320
(I) 計(E＋F＋G＋H)	16,505,940,618
次期繰越損益金(I)	16,505,940,618

- (注) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) (H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。